

普代バイパス L=4.000KM



資料提供：国土交通省東北地方整備局・三陸国道事務所

橋につながるA2橋台工事（山を切り、盛り土して整地）と高架橋の下部工の工事P9橋脚、A1橋台つまり橋げたを支える台と脚になる部分です。何の工事だろうと見ている方もあるかと思いません。場所は役場の横を通る県道、主要地方道岩泉平井賀普代線で役場から黒崎方向に向かい右側、約百五十メートルの所がA1橋台。

普代中学校横がA2橋台とP9橋脚（普代高架橋の平面図は、国土交通省東北地方整備局の三陸国道事務所からの提供）です。

これからの予定教えて

現在の予定では、普代バイパス、高架橋の橋脚八基、上部工（橋げた）、普代駅裏側の改良工事、宇留部地区（力持遺跡発掘調査箇所）の改良工事を平成十九年度ころまでの予定で整備します。

北側二・三キロメートルの

部分、国道45号を久慈方面から普代方向に向かい、普代トンネルの手前、登坂車線から左に入り普代第二、第一トンネルを通り、普代中学校の横を抜け普代駅裏までの部分供用、実際に走行できることを目標にしています。

残りの区間は順次事業を進め、完成させる予定です。



資料提供：国土交通省東北地方整備局・三陸国道事務所（計画位置図）



主要地方道岩泉平井賀普代線。役場から黒崎方向に約150メートル行った右側の所。A1橋台が設置される作業現場



普代第1トンネルから普代駅裏に向けて順調に進められるA2橋台工事箇所